

授業科目	腫瘍専門外科医コース： 放射線療法実習		
区分・単位	演習 1単位	講義番号	
年次・期別	1,2,3年次	曜日・時限	
教室		電話番号	
担当教員	教授：西谷 弘、丹黒 章、島田光生 准教授：生島仁史 講師：栗田信浩		
一般目標	放射線療法の適応を理解し、治療計画を立てることができる。		
到達目標	1. 少なくとも3症例につき放射線療法の治療計画に参加する。 2. 根治療法および緩和療法としての放射線療法の適応が理解できる。 3. 放射線治療の急性作用と遅発性作用を理解し、それらに対する治療が実施できる。 4. がん患者に対する放射線治療に関するコミュニケーションスキルトレーニングを行う。		
概要	1. 日本医学放射線学会放射線治療専門医あるいは放射線腫瘍学会認定医の指導の下、少なくとも3症例につき放射線療法の治療計画に参加する。 2. 放射線療法の実施は指導の医師が行うが、その実施を見学し放射線療法の実際につき理解する。 3. 放射線治療の急性作用としての副作用を理解し、それらに対する治療を実施する。 4. 放射線治療の遅発作用としての副作用を理解し、それらに対する治療を実施する。 5. がん患者、家族に対して、放射線治療に関する必要性、治療計画、副作用に関する <u>コミュニケーションスキルトレーニング</u> を行う。		
テキスト・参考書等			

成績評価基準 成績評価方法	3例につき症例レポートを提出し、評価する。
研究活動との 関連	